



業種：社会福祉事業

所在地：三次市栗屋町 1 1 6 6 4 番地

ホームページ：
<http://www.pionet.ne.jp/~tomoekai/>

法人のPR情報

社会福祉法人ともえ会では、理念として、人間の尊厳と人権を尊重し、安らぎと生き甲斐のある生活支援を実現するため、常に創意と研鑽に努め、もって利用者から安心、家族から信頼、地域から必要とされる事業活動を推進することを掲げています。

広島県三次市で、医療型障害児入所施設兼療養介護事業所「子鹿医療療育センター」、障害者支援施設「ともえ学園」、特別養護老人ホーム「こじか荘」、児童発達支援センター「バンビ」という4つの異なるサービス施設と、これらを拠点として様々な社会福祉事業を行っています。

法人からのメッセージ

当法人では、職員が自分自身の人生を豊かにする自己実現のための手段として、それぞれの分野における人材育成と研修に力を入れています。

就業規則や法人内の規程、福利厚生等も、職員間での格差はなく制度を利用でき、障害の有無を問わず、活躍し、ステップアップができます。

「根気、のんき、元気」（物事に耐えながら諦めないで根気よく続ける気力、のんびりとした気長な心、そして元気で活力のある人）をモットーに、多様な職種が連携している、明るい雰囲気職場です。

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

数的側面

雇用状況	除外率適用前の実雇用率	3.96%
定着状況	障害者の平均勤続年数	12.2年（2021年12月24日現在）

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

質的側面

キャリア形成	管理職の障害者が在籍（2021年12月24日現在）している。 障害者の平均賃金は、広島県の最低賃金と比較して2割以上高い。
--------	---

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

体制づくり	
組織面	現在、雇用している障害者のうち2名及び事業主はともえ会の各施設において「障害者職場定着推進チーム」に任命され、それぞれが所属する施設内において、他の障害者の職業生活上の相談等に日常的に当たっており、障害者自らが施設内の障害者雇用を推進する立場で働いている。
環境づくり	
職務環境	各施設において車椅子で移動しやすい設計となっており、廊下などにも手すりも設置している。 施設内のベンチやイスは職員も使用できることにより、障害のある職員の働きやすい環境を整備している。
働き方	就業規則において、全職員が利用できる時間単位の年次有給休暇制度を整備しており、障害者のみならず全職員が当たり前に取得できる環境を整備している。 同じく、全職員が利用できる傷病休暇を整備している。 なお、いずれの制度も障害のある職員の活用実績がある。
キャリア形成	障害者である職員も含め全職員に適用される給与、賞与、人事考課の制度を整備し、障害の有無や特性によって上下されることのない評価制度を整備している。 また、給与・賞与について規定された給与規程や人事考課規程は全職員に周知し、ホームページにも掲載している。
その他の雇用管理	下肢障害の職員に対して、台数の限られている屋根付きの駐車スペースを指定駐車場とし、その優先利用について配慮している。